



# SK瓦棒葺

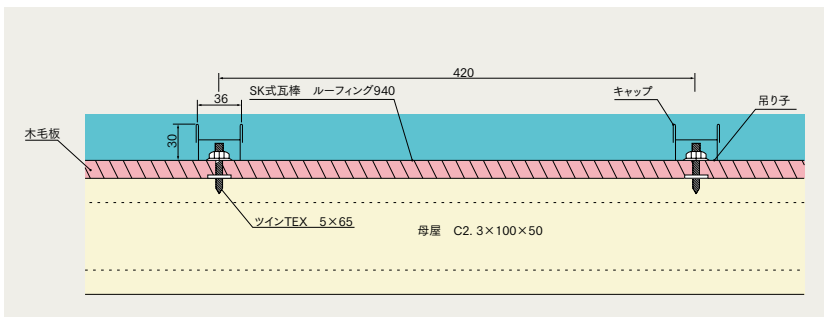


SK式たて葺

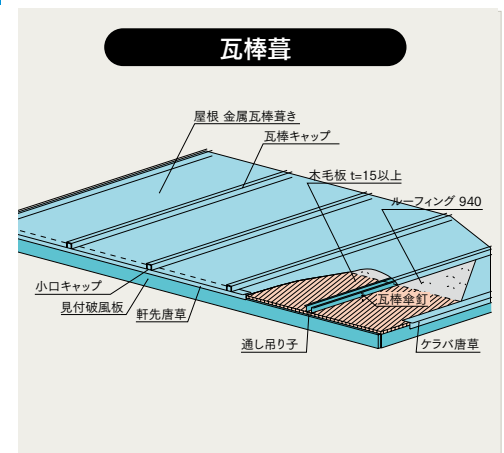
## SK式瓦棒葺の特長

溝板、通し吊子、キャップを組み合わせ、馳締して水密性を高めた瓦棒葺です。  
 緩勾配の屋根、アーチ、ドームなど特殊な形状の屋根にも経済的に施工できます。  
 近代感覚のR屋根に対応できる縦葺き屋根材として、需要が停滞してきた従来の瓦棒に改良を加え、ラジアル加工によって長尺の湾曲成型を可能に致しました。現場成型はもちろん、工場出荷も長さ次第で対応できます。

## 断面図



## 標準仕様



## 標準仕様

使用原板幅	本体	914mm/2条			
	キャップ(10本取)	914mm/10条			
	キャップ(9本取)	914mm/9条			
	通し吊子	914mm/8条			
板厚	0.3mm	0.35mm	0.4mm		
自重*	N/m	4.30	4.72	5.13	
	N/m <sup>2</sup>	42.2	46.3	50.3	
働き幅	420mm				
1m <sup>2</sup> 当りの必要m数	2.38m				
見えがかり高さ	30mm				
表面形状	フラット R加工はサザ波付				
屋根勾配	5/100以上(一般地域)				
取付方法	吊子をドリルビス留め				
裏貼仕様	不可				